

一般会計決算の状況

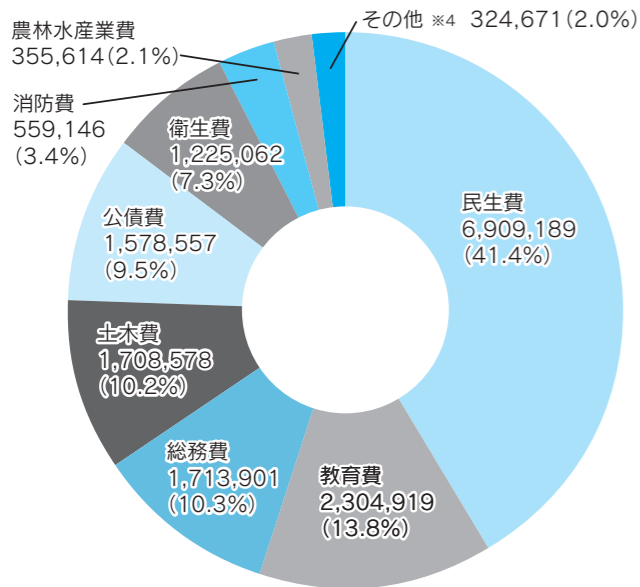
決算収支の状況は、歳入総額187億5,003万円、歳出総額166億7,963万7千円となりました。

歳入総額から歳出総額を差し引いた20億7,039万3千円から、翌年度へ繰り越す必要のある財源11億3,098万6千円を差し引いたものが実質収支額となります。平成23年度の実質収支額は9億3,940万7千円（前年度比1億815万9千円・13%増）となりました。このうち5億円を財政調整基金に積立てました。



歳出決算額
166億7,963万7千円
(前年度比 4億5,014万4千円減)

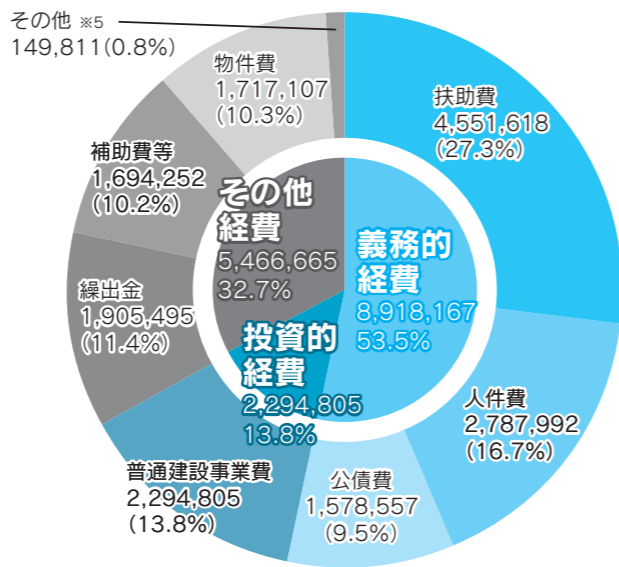
歳出目的別 (単位: 千円)



※4その他の内訳

議会費	2億2,490万5千円
商工費	9,558万円
労働費	418万6千円

歳出性質別 (単位: 千円)



※5その他の内訳

維持補修費	1億3,545万6千円
積立金	728万7千円
投資及び出資金・貸付金	706万8千円

各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したもので、内訳合計値と合致しない場合があります。

特別会計の決算

『特別会計』とは、収入の使い道が決まっています。収支を明らかにするために一般会計とは別に会計を分けているもので、平成23年度は5つの特別会計があります。

特別会計	歳入(A)	歳出(B)	翌年度へ繰り越すべき財源(C)	実質収支(A-B-C)
国民健康保険特別会計	58億6,974万6千円	57億5,142万3千円		1億1,832万3千円
後期高齢者医療特別会計	4億4,510万1千円	4億4,285万7千円		224万4千円
介護保険特別会計	32億4,208万7千円	32億1,566万2千円		2,642万5千円
下水道特別会計	18億3,476万3千円	17億7,146万5千円	264万2千円	6,065万6千円
農業集落排水特別会計	8,508万7千円	8,209万9千円		298万8千円

平成23年度決算

納めた税金などは、どんなふうに使われたの？

平成23年度の決算が、9月市議会定例会で審議・認定されましたので、皆さんから納めていただいた税金や、国・県からの補助金などが、どのように使われたかお知らせします。

一般会計の歳入は総額で、昨年度より6億4,355万6千円増加しています。主な要因は、地方交付税と市税の増加が影響しています。歳出は、総額で4億5,014万

4千円減少していますが、民生費は4億3,896万4千円増加しています。これは、子ども手当、医療扶助・自立支援医療扶助などが主な要因です。

市の借金を指す市債は、臨時財政対策債と合併特例債を借入れし、市債残高は増加しています。貯金を指す基金総額は、増加となっています。

※この資料は平成23年度地方財政状況調査(決算統計)によるものです。

歳入決算額

187億5,003万円
(前年度比 6億4,355万6千円増)

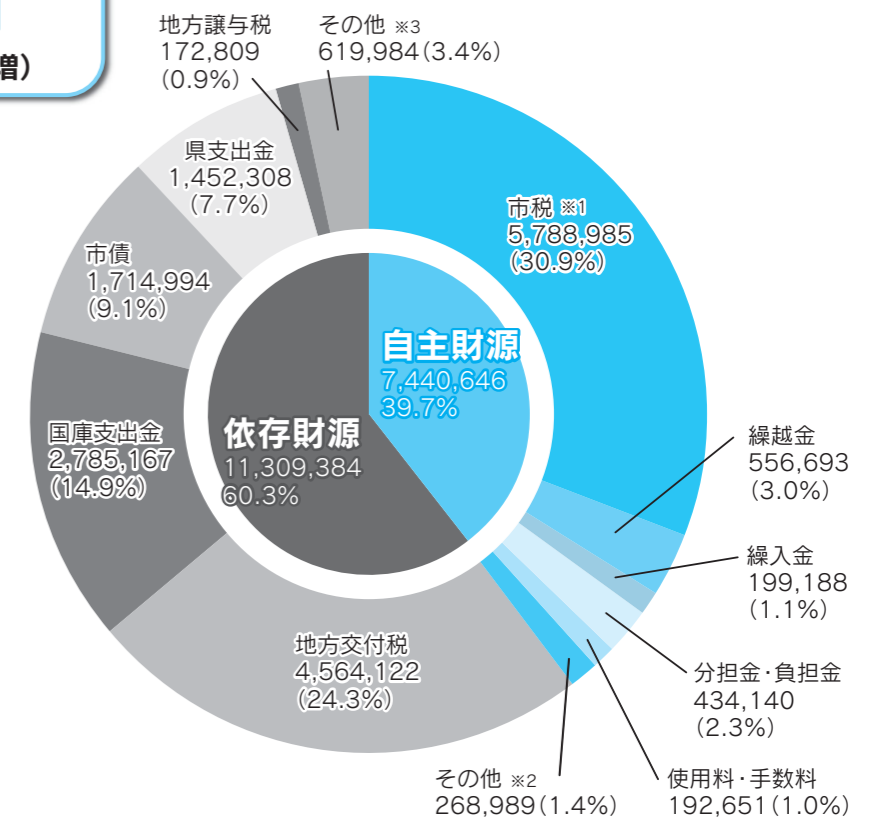
自主財源

市が自ら収入できるお金

依存財源

国、県などから交付されたり、割り当てられたりするお金

歳入 (単位: 千円)



※1市税の内訳

市民税	29億4,464万5千円
固定資産税	24億3,121万4千円
たばこ税	2億9,619万2千円
軽自動車税	1億889万2千円
特別土地保有税	804万2千円

※2その他(自主財源)の内訳

諸収入	2億3,362万4千円
財産収入	2,486万1千円
寄附金	1,050万4千円

※3その他(依存財源)の内訳

地方消費税交付金	4億5,305万3千円
地方特例交付金	8,710万5千円
自動車取得税交付金	2,514万9千円
利子割交付金	1,582万円
交通安全対策特別交付金	1,020万1千円
国有提供施設等	
所在市町村助成交付金	1,054万5千円
ゴルフ場利用税交付金	926万4千円
配当割交付金	672万1千円
株式譲渡所得割交付金	212万6千円

問い合わせ先

財政課(合志庁舎) ☎ 248-1667